

平成31年 鳥羽市教育委員会会議録

第2回 定例会

場 所 鳥羽市教育委員会事務局 教育長室

期 日 平成31年2月25日（月）

開 会 午後1時30分

閉 会 午後3時30分

出席委員	委 員	中 村 和 久
	委 員	亀 川 聖 子
	委 員	江 崎 ユ ミ
	委 員	岡 村 忠 夫
	教 育 長	小 竹 篤

出席職員（説明員及び書記）	総務課長	世 古 雅 人
	学校教育課長	岩 本 和 也
	生涯学習課長	榎 高 広
	（書 記）	
	総務課長補佐	寺 本 晃 洋

件 名	日程第1 会議録（平成31年第1回定例会）の承認について
意見及び指摘事項 及び 事務局説明	【意見・指摘】 なし
議 事 結 果	承 認

件 名	日程第2 諸報告について
報 告 事 項	【報告】 (教育長) 1. 諸活動 [場所] 1月29日(火) スポーツ推進委員会[市内] 31日(木) 英語教育モデル校授業[加茂小学校] 2月 1日(金) 鳥羽高校総合学科発表会[鳥羽高校多目的室] 4日(月) 人権教育推進委員会[市民体育館] 鳥羽高校活性化協議会[鳥羽高校] 6日(水) ロータリークラブ記念式典[市民の森] 8日(金) 草津市常盤小学校研究会参加[草津市] 市婦人会連合会協議会解散式[戸田家] 12日(火) 市学力向上委員会[市立図書館] 13日(水) 県市町教育長会[県庁講堂] 17日(日) 美し国三重市町対抗駅伝2019[県庁～伊勢陸上競技場] 18日(月) 加茂小学校訪問[加茂小学校] 19日(火) フェンシング教室[鳥羽東中学校] 20日(水) フェンシング教室[安楽島小学校] 22日(金) 市校長会[商工会議所] 25日(月) 定例教育委員会[教育長室] 鳥羽高校関係者評価委員会[鳥羽高校] 長岡地区統合問題懇談会

2. 諸報告

(教育長)

・2月9日に市婦人会連合会の解散式があり、今年度で連合会としての活動を終えることとなりました。各地域の婦人会は、町内会等とも連携していただきながら今後も引き続き活動していただく予定です。

・2年後の第76回国民体育大会の開催に向けて、三重とこわか国体鳥羽市実行委員会が市内の小中学校でPR活動を行っており、2月19日に鳥羽東中学校、2月20日には安楽島小学校でフェンシング教室を開催しました。また、2月20日は国民体育大会実行委員会の常任委員に集まいただき、第1回目の常任委員会も開催しました。今後は各部会で作業を進めながら実行委員会で統括し国体準備を進めていきます。

3. 児童生徒・各学校の様子

(教育長)

(1) 県立高校前期選抜の試験結果について

〈教育長より資料に基づき説明〉

(2) 卒業式に向けての取り組みについて

・市内小中学校の卒業式について、3つの点について各校長に伝えました。

①卒業式は、児童・生徒が主体的に動くものであるべきであるが、その一方で儀式としての意味合いもあるので、それなりに厳かに執り行う必要がある。

②鳥羽市内の卒業式はすべて対面式で行われており、卒業生がステージを背にして座り、在校生が卒業生に対面して座る形が数十年前から定着している。対面式を否定はしないが、この形式が最善かどうかを改めて各校で考えていただきたい。

③各校とも素晴らしい卒業式を行っていただいているが、少し時間が長いと感じる。子どもたち一人一人に場を与えたい気持ちはわかるが、基本的には1時間くらいが在校生を含めて集中できる限度と考えるので、時間配分への配慮をお願いしたい。

4. 市議会について

(教育長)

(1) 一般質問について

〈教育委員会に関連する市議会の一般質問内容について各課長より説明〉

- ・海の博物館での体験メニューを活用して更なる誘客策について
- ・子どもの貧困計画について（就学支援に関すること）

(2) 3月補正予算について〈総務課長説明〉

- ・昨年7月、大阪北部地震でコンクリートブロックが倒壊し女子児童がなくなった事故や近年の猛暑により全国的に児童・生徒の熱中症被害が増加していることへの対応として、国が1年限りで創設した「ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金」を活用し、市内幼稚園の普通教室1室、小中学校の特別教室1～2室へ空調設備を設置するための補正予算を要求しています。なお、今年度末までに工期を確保することができないことから翌年へ事業の繰り越し、来年の夏休み頃の完成を予定しています。

5. その他

(教育長)

(1)平成31年度当初予算要求の概要

〈教育長より資料に基づき説明〉

※内容については市議会の当初予算審議前のため非公開

(2)学校統合課題に係る進捗

- ・平成27年11月策定の統合計画については、市長の意向もあり民意を大切にしながら各地域での懇談会等を進めています。桃取小学校の統合については29年4月1日に実施しました。菅島小学校は本来31年4月に鳥羽小学校への統合予定でしたが、地元との話し合いの中で先送りとなっています。ただ、統合計画は取り下げたわけではなく、今後も話し合いを継続していきます。その他、児童数・生徒数の減少が想定より早く進んでいる学校についても、保護者を中心に今後の学校のあり方や協議の受け皿となる地域の組織作りについて話し合いを行っているところです。
- ・鳥羽東中学校の隣に新たに消防庁舎が建設される予定のため、鳥羽東中学校から船津方面へつながる道路が平成31年度に開通します。このことによって船津町の加茂川から東側は加茂中学校よりも鳥羽東中学校に通うほうが近くなりますので、通学区をどうしていくかという検討を今後行っていく予定です。

・以上のように、子どもたちの動向や通学区の状況により小中学校統合計画の見直しを検討する時期がきていいると感じていますので、教育委員会でも来年度の検討課題として話し合いを進めさせていただきたいと考えています。

(3)教育委員会事務の総括

ー平成 30 年度を振り返ってー

① 予算執行の進捗管理について

備品や工事の執行が遅れており、カーテンの設置等、現在未完了のものがあります。事務局内で予算執行のマネジメントが上手くいかなかったという反省がありますので、来年度は 3 課で協力しながら進捗管理をしっかりと行っていきます。

② 特別支援教育、いじめ、虐待等への対応

昨年、千葉県で小学 4 年女児が父親の虐待によって亡くなるという事件がありました。児童を保護すべき機関がそれぞれ独立して動いていて、十分に連携が取れていなかったということが言われています。鳥羽市においては教育機関と市の福祉部局、警察、児童相談所といった関係機関がしっかり情報を共有して速やかに適切な対応をとれるようなシステムの構築と体制づくりを進め、関係機関の連携強化を図っていきたいと考えています。

③ 国際観光文化都市に資する人材育成

国際的なコミュニケーション力の育成と郷土愛の育成の二つを柱としていくことを年度当初から各学校へ伝えてきました。初年度ということもあり、学校側からは英語検定やとばっこ検定が子どもの負担につながっているとの意見もありましたが、今後はそれが児童・生徒の励みとなるように取り組みを進めていきます。

④ 学力向上に向けた取り組み

全国・学力学習状況調査の結果においては、まだ目標とする全国平均に届いていないというのが現状ですが、徐々に学力は向上してきていると感じています。今年度は三重県の「ワークシート」や「過去問題」、授業の面では「めあてと振り返り」、各学年での「課題の共有」、「校長の授業見回り」の 5 つ取り組みを徹底するように各学校には指示してきましたが、今後はそれらに加えて新しい学習指導要領が目指す「主体的・対話的・深い学び」を意識した「授業改造」を行い、新しい授業観を確立していくことが重要であると考えています。

⑤ 総勤務時間の縮減と働きやすい職場づくりに向けて

総勤務時間の縮減については、各学校において次のように取り組んでいただき、時間外勤務が 100 時間を超える教職員が大幅に減少する等、大きく改善しました。

- 部活動ガイドラインを策定し、月曜から金曜のいずれか 1 日と土・日曜日のいずれか 1 日は部活動を行わないこととした。
- これまでは始業式と入学式を同じ日に行っており学校現場で慌ただしい状況があったが、今年度からは始業式の翌日、または 2 日後に入学式を行うよう日程の調整に取り組んだ。
- 三重県教育委員会からの指示もあり、この数年間はお盆の時期に各小中学校に 4 日もしくは 5 日間の閉校日に設定していたが、市独自でさらに 3 日もしくは 4 日の閉校日を設定していただくよう各学校に要請し、併せて 8 日間を閉校日とする取り組みを行った。
- 土曜日の授業については、前年度は年間 5 日間設定されていたが、今年度は 3 日間、来年度については 2 日間もしくは 3 日間とすることについて、PTA、校長会、教育委員会等で構成する協議会の中で決定していただいた。
- 警報発令時の学校待機について、警報発令とともに校長・教頭は一律学校待機としていたが、避難所が開設されていない学校の校長・教頭については自宅待機とした。

⑥ 学校運営協議会(コミュニティスクール)の推進

平成 29 年 4 月から地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正により、コミュニティスクールの導入が努力義務化されています。これまで鳥羽市にコミュニティスクールはありませんでしたが、来年度から菅島小学校で取り組みを進めていきたいと考えており、併せて教育委員会規則の制定準備も進めているところです。

⑦ コーディネーショントレーニングの推進

鳥羽市小学校体育研究会で実践研修会を実施し、体育の授業の始めに使ってもらえるようプロモーションビデオも制作しましたので、各学校に対しては、体育の授業や P T A の行事等で積極的に使っていただくよう要請しました。来年度は答志小学校をモデル校としてコーディネーショントレーニングに取り組み、効果がどのように表れるかについて検証を行います。

<p style="text-align: center;">委員質疑確認 及び 事務局応答説明</p>	<p>【質疑・回答／意見】</p> <p>(委員 A)</p> <p>部活動ガイドラインに関連して、部活動指導員制度を導入する予定はありますか。</p> <p>(学校教育課長)</p> <p>県内の市立中学校でも徐々に増えてきてはいますが、市で予算化する必要があり、鳥羽市においては現在のところ導入の予定はありません。</p> <p>(委員 A)</p> <p>インターネット上で学校側と部活動指導員をマッチングする仕組みも稼働するので、指導者が不足している学校では有効だと思います。予算化のハードルはありますが、外部の人材を活用することにより教員の負担軽減にも繋がる制度ですので、鳥羽市における有効性については改めて確認していただきたいと思います。</p> <p>(委員C)</p> <p>特別支援教育、いじめ、虐待への対応として、速やかに適切な対応をとれるようなシステムの構築と体制づくりを行っていくとのことですが、具体的にどのようなイメージで進めていく予定ですか。</p> <p>(教育長)</p> <p>来年度1年間、小学校教員を津市の施設へ派遣し、みえ発達障がい支援システムアドバイザーの資格を取得していただく予定です。その後、市へ戻った際には教育支援センターにおいて勤務していただき、定期的に子育て支援センターや教育委員会を巡回して、直接的な情報共有を行っていただくことを考えています。</p> <p>(委員C)</p> <p>虐待や子どもの貧困等についてはつながりのあることだと思いますので、学校で拾い上げた情報を子育て支援室等の関係機関に繋げる等、しっかりと情報共有していけるようお願いしたいと思います。</p> <p>(教育長)</p> <p>年に1回、2回の会議で集まって情報共有するというのではなく、日常的に情報交換ができるようなシステムを作っていく必要があると考えています。</p>
--	---

件名	日程第3 議案第5号 平成31年度教職員人事異動(案)について
担当課説明等	(学校教育課長)資料に基づき説明 人事案件のため非公開
委員質疑確認 及び 事務局応答説明	【質疑・応答／意見】 なし
議事結果	承認

件名	日程第4 その他 1. 後援依頼について
担当課説明等	その他 (総務課長)後援依頼各申請に基づき説明 1. 後援依頼について【事後報告】 (1) JFAキッズサッカーフェスティバル2019 in 鳥羽 【前回：平成30年第2回】 2. 後援依頼について (1) 平成31年度鳥羽志摩中学校野球春季トーナメント大会 【前回：平成30年第2回】 (2) 御田祭を祝う児童図画展 【前回：平成30年第2回】 (3) 第19回鳥羽市子どもフェスティバル 【前回：平成28年第2回】 (4) イルカ島おかげさまで60周年2019年鳥羽湾めぐりと イルカ島春の体験フェスタ「イルカ島春の写生大会」 【前回：平成30年第2回】 (5) 皇學館みえこども学びプロジェクト2019 【前回：平成29年第10回】 2. その他
委員質疑確認 及び 事務局応答説明	【質疑・応答／意見】 なし
議事結果	承認

午後3時30分 閉会